

平成29年第14回

北広島市教育委員会会議録

日時：平成29年11月10日（金）

午後3時00分～3時40分

場所：市役所4階会議室

○目 次

開会宣言	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
日程第1	会議録署名委員の指名・・・・・・・・	1
日程第2	会議録の署名・・・・・・・・	1
日程第3	教育長報告・・・・・・・・	1～4
日程第4	報告第1号 教育行政報告について・・・・・・・・	5～6
	議案第1号 平成28年度教育委員会の事務に関する点検・評価報告書の作成について・・・・・・・・	6～8
	議案第2号 市議会定例会提出議案について(指定管理者の指定)・・・・・・・・	8
	議案第3号 市議会定例会提出議案について(平成29年度北広島市一般会計補正予算)・・・・・・・・	9
日程第5	そ の 他・・・・・・・・	10
閉会宣言	・・・・・・・・・・・・・・・・	10

出席者	教育長	吉田孝志	説明員	教育部長	水口真
	教育委員 (教育長職務代理者)	松本 懿		教育部次長	佐藤直己
	教育委員	成田郁久美		学校教育課長	河合一
	教育委員	石上浩子		小中一貫教育課長	富田英禎
欠席者	教育委員	大山秀之		社会教育課長	吉田智樹
				文化課長	丸毛直樹
				エコミュージアムセンター長	小島晶
				学校給食センター長	鈴木靖彦
			記録員	教育総務課主査	花田秀樹
				教育総務課主事	竹谷智史

開会 午後3時00分

(議 事 の 経 過)

◎開会宣言

○吉田教育長 ただいまから、平成29年第14回教育委員会会議を開会いたします。

本日は、大山委員のほうから欠席の報告をいただいております。

議事日程につきましては、お手元に配付のとおりであります。

◎日程第1 会議録署名委員の指名

○吉田教育長 日程第1、会議録署名委員の指名を行います。本日の会議録署名委員として、松本委員を指名いたします。

◎日程第2 会議録の署名

○吉田教育長 日程第2、会議録の署名についてであります。平成29年第11回教育委員会の会議録につきましては、署名委員が本日欠席の大山委員でありましたので、先日、恵庭市での教育委員研修会の際に大山委員から署名を頂いておりますので、報告をさせていただきます。

◎日程第3 教育長報告

○吉田教育長 日程第3、教育長報告に入らせていただきます。

○吉田教育長 今回は、教育長報告4点と、一般行政報告を教育部長のほうから6点にわたって報告させていただきます。

まず始めに、石狩管内市町村教育委員会委員研修会についてであります。10月23日(月)に、恵庭市の生涯学習施設「かしわのもり」(平成28年9月新設)において開催され、教育委員4名の皆様とともに参加してまいりました。

恵庭青年会議所山口理事長からは、「多世代を巻き込んだ恵庭のまちづくりについて」をテーマに講話があり、その後、北海道教育庁学校教育局義務教育課川端主幹を講師に「学習指導要領改訂について」研修いたしました。

恵み野旭小学校学校図書館等の視察や交流会もあり、各教育委員会及び教育委員間で教育行政上の課題を共有するとともに連携を深めることができたものと考えております。

次に、北広島市PTA連合会研究大会・母親研修会並びに北広島青春メッセージについてであります。10月28日（土）に、北広島市PTA連合会と教育委員会が共催で、西の里中学校において開催いたしました。

北広島青春メッセージでは、「将来の大いなる志」をテーマに、6名の生徒が、学校生活や夢に向かって挑戦した体験から感じたことを題材に、力強くメッセージを発信してくれました。

また、研究大会・研修会では、「子どもたちの未来への夢を育み、新しい時代を切り拓く21世紀のPTA活動はどうあるべきか」を今年の研究テーマとし、参加者は6つの分科会に分かれ熱心に討議をされていました。

次に、北海道教育長会秋季定期総会についてであります。11月6日（月）に、北見市において開催され、参加してまいりました。

総会における主な議事案件としましては、平成31年度文教施策に関する要望事項（案）について、北海道への要望4件、北海道教育委員会への要望63件を慎重に審議しております。

北海道教育委員会への要望としましては、本市から提起いたしました、1. 小中一貫教育推進のための加配措置及びそれに伴う財政措置並びに兼務基準の明確化 2. 部活動指導員制度への支援 3. 学校現場における業務適正化の推進 4. 教育情報分野におけるセキュリティアクラウドの構築 5. 地域学校協働活動の促進 以上5件が新規事項（案）として、採り上げられることとなったところであります。

なお、審議された内容につきましては、事務局（札幌市）において、全体の構成や文言修正等を行い、「平成31年度の文教施策に対する要望（案）」として集約し、来年度の春季定期総会において、決定することとなります。

次に、不登校児童・生徒の状況についてであります。9月末現在において、不登校児童が5名、生徒が32名となっております。

適応指導教室みらい塾に通級している生徒は18名であり、そのうち9名が、8月以降に入級しております。なお、現在、みらい塾から中学校へ復帰した生徒はいませんが、通級しながら学校に登校する生徒も数名いる状況であります。

今後も、学校と連携を図りながら、支援体制を整えてまいりたいと考えております。

○水口教育部長 続きまして、一般行政報告に入ります。

まず始めに、土曜授業の実施についてであります。11月18日（土）に、市内すべての小・中学校において、実施を予定しております。

詳細につきましては、教育委員会ホームページで日程をお知らせするほか、各学校においても学校だより等を活用し、広く周知を図り、多くの方々に来校していただきたいと考えております。

教育委員の皆様には、授業の様子をご覧くださいますようお願いいたします。

次に、教育を語る会についてであります。市の小中一貫教育をテーマに、地域の皆様の理解を深めていただくことを目的に、8月の西部中学校区を最初に、中学校区毎に開催しております。11月18日（土）に西の里中学校区、21日（火）に大曲中学校区、22日（水）に東部中学校区、29日（水）には緑陽中学校区での開催を予定しております。

また、広葉中学校区につきましては、2月中旬の開催を予定しているところであります。

次に、石狩管内市町村社会教育委員等研修会の開催についてであります。11月12日（日）に、本市において開催いたします。

この研修会は、石狩管内の社会教育委員をはじめ、ボランティア団体関係者や地域住民などが一堂に会し、時代の変化に対応した社会教育を推進するため、研修協議し、各市町村における課題解決に向けた共通理解と連携協力を図ることを目的としているところであります。

研修のテーマを「まちづくり・人づくりに 地域づくりで取り組む社会教育の在り方」とし、事例発表やグループディスカッションを予定しております。

基調講演では、「まちをつくる・人をつくる～社会教育政策論」をテーマに、講師を、松本教育委員をお願いしているところであります。

次に、図書館の蔵書点検についてであります。8月末に、図書館本館・地区図書室の蔵書約34万8,000冊の点検を実施致しました。

不明本は129冊であり、金額にして20万円相当で、昨年度の点検に比べ、49冊多い結果となりました。この結果につきましては、近隣他市との比較においては、不明本が少ない状況であります。

市民の皆様には、引き続き図書館施設及び蔵書本を大切にご利用頂けるよう図書館として努めて参りたいと考えております。

詳細につきましては、後ほど担当課長から説明いたします。

次に、企画展「北海道のアンモナイト展」についてであります。11月7日（火）から知新の駅において、北海道内の化石研究者で構成する北海道化石会との共催で開催しております。

本市では、アンモナイトが産出する中生代白亜紀などの地層が確認されていませんが、北海道を代表する化石「アンモナイト化石」を、本市で産出した化石と比較しながら見ていただき、地質時代の生物の移り変わりなどに理解を深めていただく機会になると考えております。

開催期間は、12月2日（土）までの短期間ではありますが、珍しい貴重なアンモナイト化石も展示することから、化石研究の面白さや奥深さが伝わるよう、工夫を凝らした展示としているところであります。

次に、エコミュージアム講演会の開催についてであります。11月24日（金）に北広島市芸術文化ホール活動室において、「市民ボランティアを考えよう」をテーマに、開催いたします。

基調講演では、「石狩浜ファンが自然をまもる」と題し、講師をNPO法人 いしかり海辺ファンクラブの皆様をお願いしているところであります。

本市エコミュージアム構想では、市民主体のエコミュージアム運営をめざすこととしており、近隣市の事例を参考に、身近な自然や文化に親しみ、守り伝えていくために市民自身が主体的にできることは何か、などを共に考え学ぶ機会としたいと考えているところであります。

以上でございます。

○丸毛文化課長 それでは、蔵書点検についての報告と結果を皆様に配付させていただきましたので、この内容で簡単に説明をさせていただきます。

先ほどもございましたとおり、今年度の蔵書冊数につきましては34万8,000冊ということで、昨年度に比べて約1万2,000冊蔵書が増えているということでございます。おおむね1,800万円の予算の中で買わせていただいておりますので、1,500円単価になるという計算になります。

そのうち不明本でありましたが、129冊ということで、昨年より50冊ほどの増加でございました。金額にしまして20万円ということでございます。昨年よりも9万9,000円増加しているところでございます。

主な不明本となったもので一般閲覧用の内容では、特に目立った部分につきましては、図鑑、図録、辞典となります。近代日本学校制服図録や樺太アイヌの昔話や江戸の科学大図鑑など、そういうものの中にはかなり高額な5,000円以上、ものによっては9,000円などの書籍もございました。

不明というものにつきましては、単に貸しているものが返ってきていないということではなく、全く手続をされていないで所在がわからなくなっているものということでご理解ください。ですので、例えば私が借りていて、たまたまそのときまだ返されていなかったという本につきましては、私が借りているという形で所在ははっきりしておりますので不明本には入れておりません。ですので、全く何らの理由で図書館からなくなった、いわゆる不明になった本ということでご理解いただければと思います。

それで、過去5年間の不明本の推移ということですが、平成27年度は120冊程度でございましたが、それと今年度についてはほぼ同等ということでございます。

近隣図書館の状況ということでございますが、北広島市の100冊前後というのが多いのか少ないのかということでございますが、単純に近隣図書館と比べるのが適当かどうかという議論もございますが、参考といたしましては、恵庭市、江別市、千歳市ではこのような状況になっているということでございます。ですので、毎年この場で報告はさせていただいておりますが、北広島市民の皆さまにつきましては、図書館の本、図書館自体を大切に思っているというのがこの数字からも伺えるところではないかと思っております。

今後ということでございますけれども、引き続き図書館職員の巡回、あるいは本を返していただく、書架に戻していただくボランティアさんなどもたくさん図書館では活動していただいています。黄色いエプソンをつけているボランティアさんなのですが、その方々も含めて展開をいただくということと、貸し出しすることには変わりはないのですが、地区館への分散ですとか、あるいは閉架書庫のほうでリクエストに応じて、こちらから必要な方にお貸しするという方法などをとって、大切な資料ですので大事に取り扱いをしていきたいと考えています。

一部、市の行政資料的なものですか、そういう内容もございましたので、大切な資料につきましては、こちらのほうでも必要な方にお貸しできるような体制を考え、今後も図書館運営を進めてまいりたいと考えているところでございます。

以上でございます。

○吉田教育長 皆さんのほうからご質問等ございますか。

(「なし」の声あり)

○吉田教育長 それでは、教育長報告につきましては、承認とさせていただきます。

◎日程第4 ○報告第1号 教育行政報告について

○吉田教育長 続きまして、日程第4、報告第1号、教育行政報告につきまして、説明をお願いします。

○佐藤教育部次長 報告第1号、教育行政報告についてであります。別紙のとおり、市議会第3回定例会に教育行政報告を行うため、教育委員会に報告するものであります。

それでは、報告内容を読み上げます。

まず始めに、小中一貫教育の推進についてであります。10月6日に第2回小中一貫教育推進会議を開催し、各中学校区の進捗状況と今後の予定を確認したところであります。全ての中学校区において、めざす子ども像の共有、キャリア教育「大志学」の全体計画や教科系統表の策定、乗り入れ授業の推進など、円滑な実施に向けて準備をしているところであります。

各中学校区におきましては、8月から2月にかけて、教育を語る会を開催し、平成30年度の開始に向け、保護者や地域の皆様に小中一貫教育の具体的取り組みについて説明し、意見をいただく機会を設ける予定としているところであります。

また、10月にはふれあい学習センター、11月には市役所5階市民ギャラリーとエルフィンパークにおきまして、小中一貫教育パネル展を「北海道教育の日」の協賛事業として開催し、各中学校区の間取りを中心に紹介したところであります。

11月15日には、小中一貫教育に関するリーフレットを広報北広島への折込などにより全戸に配布したところであり、今後も様々な機会を捉えて、更なる理解を図ってまいりたいと考えているところであります。

次に、授業改善推進チーム活用事業についてであります。北海道教育委員会の指定事業として、平成29年度より西の里小学校、北の台小学校、大曲東小学校において各校に1名ずつ授業改善推進教員を配置しているところであります。

3名の授業改善推進教員でチームを組み、3つの学校に1週間単位で勤務をし、全ての学級担任とティーム・ティーチングによる授業実践に取り組むなど、学力向上に向けた授業のあり方について協議や助言を行うことで、学校全体の授業改善に寄与しているものと考えております。

今後も、授業改善推進教員の活動が円滑に進められるよう支援し、子どもたちが確かに学ぶことができる学習環境づくりに努めてまいりたいと考えております。

次に、カナダ・サスカトゥーン市への派遣交流事業についてであります。国際感覚を持つ人材の育成を目的として、10月5日から13日までの9日間の行程で高校生を派遣しました。

派遣団員は、サスカトゥーン市内の学校での交流やホームステイを通して、多くの方と出会い、友情を育むとともに、異文化に触れる機会を通して、人生における貴重な経験となったものと考えております。

また、11月11日には報告会を開催し、派遣事業での学びを市民の皆様へ報告したところであります。

以上申し上げ、教育行政報告といたします。

以上であります。

○吉田教育長 ただいまの報告第1号、教育行政報告につきまして、ご質疑等ございますか。

(「なし」の声あり)

○吉田教育長 それでは、報告第1号につきましては、承認とさせていただきます。

○議案第1号 平成28年度教育委員会の事務に関する点検・評価報告書の作成について

○吉田教育長 続きまして、議案第1号、平成28年度教育委員会の事務に関する点検・評価報告書の作成につきまして、説明をお願いいたします。

○佐藤教育部次長 議案第1号、平成28年度教育委員会の事務に関する点検・評価報告書の作成についてであります。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項の規定に基づき、平成28年度に教育委員会が取り扱った教育行政事務について、自ら点検・評価を行い、教育施策審議会からの意見を踏まえて報告書を作成するため、教育委員会の議決を求めるものであります。

なお、議決をいただいた報告書は、同法の規定に基づき市議会へ提出するとともに、市民へ公表することとされております。

報告書の概要につきましては、お手元の報告書(案)に沿いまして、ご説明させていただきます。

この報告書(案)は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基づき、平成28年度、昨年度の教育委員会の事務事業について点検及び評価の内容を整理したものでございます。

まず、表紙をめくっていただいて、目次ですが、この報告書は、第1章から第3章までと、資料1、2、3からの構成とさせていただきます。

次に、1ページですが、第1章としまして、点検・評価についてということで、点検・評価の公的な根拠や点検・評価の方法について、次の2ページから3ページでは、点検・評価書の構成と記載項目、点検・評価結果の概要について記載をさせていただきます。

次に、第2章の平成28年度の点検・評価書につきましては、4ページから32ページまでに施策別の点検・評価書を記載しております。各評価書の最後に、教育施策審議会の意見として、審議会で出された意見をまとめたものを記載しております。

例えば、4ページの施策1 幼児教育の振興・充実ですと、一番下に記載しておりますが、「幼保小連携推進事業の推進については、幼稚園・保育園から小学校への円滑な接続が図られ、学びと支援の連続性の確保に視点を置いた取り組みを進めていただきたい。」という意見となっております。

次に、33ページから第3章になりますが、こちらにつきましては、平成28年度の教育委員会の活動状況として、会議の開催状況や会議の内容等について記載しております。

最後に、資料として、38ページになりますが、平成28年度の教育行政執行方針、44ページには、教育施策体系を、最後の45ページには、北広島市教育委員会の事務の点検及び評価実施要領を添付しております。

以上、報告書案の概要について説明させていただきましたが、今回、教育委員会で議決いただきますと、法律の規定に基づきまして、議会に報告を行うとともに、教育委員会のホームページで公表を行い、市民への周知を図って参りたいと考えているところであります。

以上が提案の内容であります。

○吉田教育長 ただいまの議案第1号、平成28年度教育委員会の事務に関する点検・評価報告書の作成につきまして、ご質疑等ございますか。

○吉田教育長 3ページの施策15、施設の充実による学習環境の整備でC評価となっておりますが、理由があれば説明願います。

○吉田社会教育課長 唯一、C評価ということになっておりますが、23ページをご覧くださいますと、成果を示す主な指標の、公民館の利用者数、それからレクリエーションの森の利用者数、これらが基準値の平成25年度、それから平成26年度の人数よりも、平成28年度実績が下回っている状況もありまして、Cという評価になったところであります。

公民館の利用者数が平成28年度に減少した主な理由ということなのですが、市役所新庁舎を建てるに当たりまして、中央会館がなくなり、選挙事務が中央公民館で行われておりました。その選挙事務が3月から4月末にかけては衆議院補欠選挙、それから6月から7月にかけては参議院選挙があり、一番稼働率が高かった1階会議研修室が4ヶ月使えない状況となっております、そういったことも影響してこの人数の減が表れてしまったということになっております。

それから、レクリエーションの森に関しては約5,000人の減がございますが、平成28年度は台風も多く、天候が影響していると考えられます。一番大きかったのは、私立幼稚園の運動会などが台風の影響で中止になったということも影響して利用減になってしまったということでもあります。

以上のようなことから、平成28年度の実績から評価がCになった原因というふうに考えられます。以上です。

○吉田教育長 いろいろと事情があったということでありました。ありがとうございました。

そのほか何かございませんか。

○松本委員 目標を掲げて、それとの比較で結果はどうであったか、ということではありますが、ここ数年で取り組みの内容などが変わってきている、改善されてきているなどと思います。

実は、いい目標の条件、つまり目標の立て方があるのですが、目標をどう捉えるかというときに、原則として過去の水準を上回っているということが挙げられます。例えば、4ページの成果を示す主な指標で、「幼児教育、障がい児入園の支援」、「幼稚園、保育園、小学校の連携」という取り組みが、平成27年度を基準値100%として、平成28年度実績値が100%で、次の年の目標値が100%そのままキープとなっております。あるいは、15ページ、小中一貫教育に関しまして、「9年間を見とおした指導計画の立案・作成」というのがありますが、平成28年度実績値が100%であれば、次の年の目標値も100%ということではなく、今度はその次の段階として、さらに別の観点で項目を立てて、そこに目標を置くといったような工夫があればよいという感想です。

○吉田教育長 参考にさせていただいて、また次回の目標設定のときに考えてみたいということでしょうか。

○吉田教育長 そのほか何かございませんか。

(「なし」の声あり)

○吉田教育長 それではお諮りいたします。

議案第1号、平成28年度教育委員会の事務に関する点検・評価報告書の作成につきまして、原案のとおり決することよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○吉田教育長 議案第1号につきましては、原案どおり可決いたします。

○議案第2号 市議会定例会提出議案について(指定管理者の指定)

○吉田教育長 続きまして、議案第2号、市議会定例会提出議案、指定管理者の指定につきまして、説明をお願いいたします。

○佐藤教育部次長 議案第2号、市議会定例会提出議案についてであります。第4回定例会に指定管理者の指定することについて、市長から意見を求められましたので、教育委員会の同意を求めらるものであります。

提出議案は、市内6か所の住民プールの指定管理者の指定についてであります。平成30年4月1日から平成33年3月31日までの間、北島工業株式会社を指定管理者とするものであります。

現在の住民プールの指定管理者につきましては、平成27年度から本年度までの3年であるため、新たに指定管理者を決定し、平成30年4月1日から業務を開始する必要があることから、第4回定例会において議決を求めらるものであります。

なお、選定経過であります。本年8月16日から9月15日までの間に募集を行い、申請は北島工業株式会社1者であり、市の選定委員会による審査・採点の結果、同社が指定管理者候補者として決定されたものであります。

以上が、提案内容であります。

○吉田教育長 ただいまの議案第2号、市議会定例会提出議案、指定管理者の指定につきまして、ご質疑等ございますか。

(「なし」の声あり)

○吉田教育長 それではお諮りいたします。

議案第2号、市議会定例会提出議案、指定管理者の指定につきまして、原案のとおり決することよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○吉田教育長 議案第2号につきましては、原案どおり可決いたします。

○議案第3号 市議会定例会提出議案について（平成29年度北広島市一般会計補正予算）

○吉田教育長 続きまして、議案第3号、市議会定例会提出議案、平成29年度一般会計補正予算につきまして、説明をお願いいたします。

○佐藤教育部次長 議案第3号、市議会提出議案についてであります。第4回定例会に平成29年度一般会計補正予算を提出することについて、市長から意見を求められましたので、教育委員会の同意を求めます。

補正予算の内容につきましては、5ページをご覧ください。

まず、中段の歳出であります。教育総務費の教育振興費のうち、学校図書館活用事業につきましては、9月に北広島市建設業協会から学校図書購入費として寄附をいただいた12万3千円を増額するものであります。

次に、保健体育費の保健体育総務費のうち、スポーツ大会出場支援事業につきましては、過去の申請状況から今後、補助金の不足が見込まれることから、50万円を増額するものであります。

続きまして、上段の歳入であります。寄附金の教育費寄附金につきましては、学校図書購入費寄附金として北広島市建設業協会から受けました12万3千円を増額するものであります。

次に、繰入金の生涯学習振興基金繰入金につきましては、歳出のスポーツ大会出場費助成金の増額補正に対して、生涯学習振興基金50万円をとりくずし財源充当するものであります。

続きまして、債務負担行為の補正であります。今回の指定管理者の指定を行います北広島市住民プール管理業務委託に係る期間並びに限度額につきまして、あらかじめ議会の承認を得ることから、債務負担行為の追加を行うものであります。

また、小中学校給食調理業務委託につきましては、平成30年度から新たに3年間の業務期間における委託経費について、あらかじめ議会の承認を得ることから、債務負担行為の限度額として、4億2784万8千円の追加設定を行うものであります。

以上が補正予算の内容であります。

なお、この補正予算の内容につきましては、現在要求レベルであり、今後、理事者の査定を経て最終確定となりますので、ご了承をお願いいたします。

○吉田教育長 ただいまの議案第3号、市議会定例会提出議案、平成29年度一般会計補正予算につきまして、ご質疑等ございますか。

（「なし」の声あり）

○吉田教育長 それではお諮りいたします。

議案第3号、市議会定例会提出議案、平成29年度一般会計補正予算につきまして、原案のとおり決することよろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

○吉田教育長 議案第3号につきましては、原案どおり可決といたします。

◎日程第5 その他

○吉田教育長 日程第5、その他につきまして、事務局から説明願います。

○佐藤教育部次長 次回の教育委員会の日程についてお諮りいたします。

次回、平成29年第15回につきましては、臨時会とさせていただきます、11月29日の水曜日、時間は15時30分から、場所は同じく市役所4階の会議室で開催させていただきたいと思います。

議案としましては、「平成29年度北広島市文化財の指定について」ならびに「学校給食のあり方に関する基本方針について」の2議案を予定しておりますので、よろしくお願いたします。

以上でございます。

○吉田教育長 次回、第15回の臨時会は、11月29日の水曜日、午後3時30分から、場所は今回と同じく市役所4階会議室で開催ということで皆さまよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

◎閉会宣言

○吉田教育長 以上で第14回教育委員会会議に付議された議事は全て終了いたしましたので、これにて閉会いたします。本日はご苦労さまでした。

午後3時40分 閉会

以上、会議を記録し、正確を期するためにここに署名する。

教 育 長

署 名 委 員
